



セットアップの前に必ずお読みください

無線LANでお使いいただくために

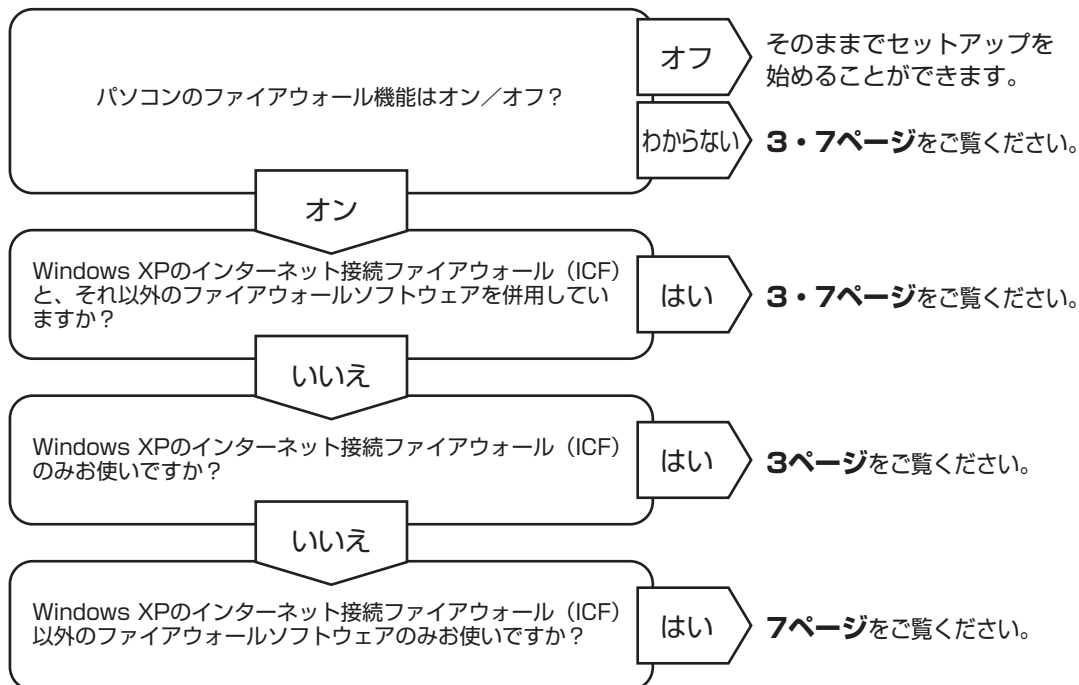
ファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェア、または Windows XP のインターネット接続ファイアウォール（ICF）がオンになっている無線LAN環境では、パソコンからの本機のセットアップがうまくできない、または使用できなくなる場合があります。

ファイアウォールをオンのまま使用する場合は、サービス設定（ポートの設定）が必要です。ファイアウォールがオンかオフかわからない場合は、Windows XP のインターネット接続ファイアウォール（ICF）については 3 ページ、ファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェアについては 7 ページをご覧ください。

ファイアウォールがオフの場合は、特に設定は必要ありません。

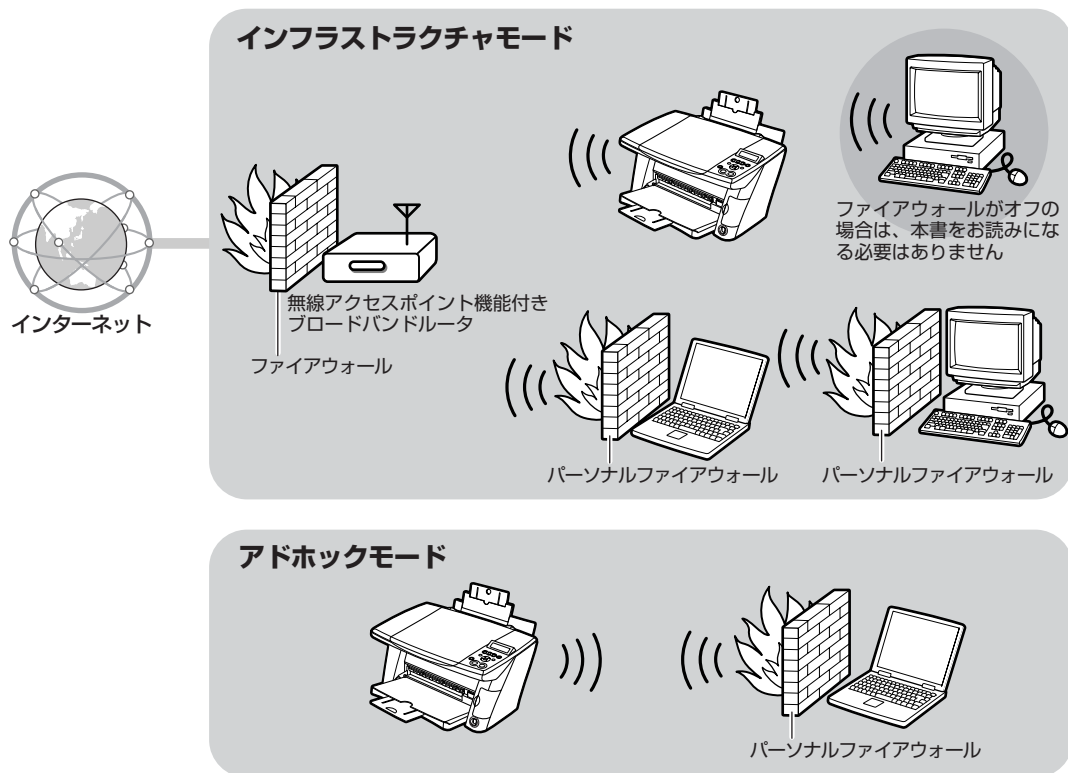
重要

- ・ 本機を USB 接続で使用する場合は、本冊子をお読みになる必要はありません。
- ・ お客様が Windows XP をお使いの場合は、気付かないうちにオンになっている場合もありますので、必ずインターネット接続ファイアウォール（ICF）の設定を確認してください。
- ・ ファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェアはお使いのパソコンにあらかじめインストールされている場合がありますので、パソコンの取扱説明書をご覧ください。



ファイアウォールについて

無線アクセスポイント機能付きのブロードバンドルータをお使いの場合は、図のようにブロードバンドルータのファイアウォール機能を使うこともできますが、本冊子ではパソコンにインストールして使用するファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェアについて解説します。



パソコン上でファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェアを動作させると、外部からの不正なアクセスを遮断してパソコンを守ることができます。

しかし、上記のようなソフトウェアは、同時にネットワークに接続されているほかのパソコンや本機を含むネットワーク機器との通信も遮断してしまうため、パソコンから本機をセットアップしたり使用することができなくなります。この問題を回避するために、インターネット接続ファイアウォール（ICF）やファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェアをお使いの場合は、サービス設定（ポートの設定）などをする必要があります。

一般的なファイアウォール（パーソナルファイアウォール）ソフトウェアには、Windows XPにあらかじめ組み込まれているインターネット接続ファイアウォール（ICF）、Norton™ Internet Security / Personal Firewall、McAfee™ Personal Firewallおよびウイルスバスターなどがあります。これらのソフトウェアについてはキャノンホームページ（<http://cweb.canon.jp/bj/support/mp375r>）を参照してください。

ファイアウォールの設定

Windows XP のインターネット接続ファイアウォール (ICF) の設定を確認する

ここではWindows XPのインターネット接続ファイアウォール (ICF) の設定を確認する手順を説明します。

- ① タスクバーの [スタート] ボタンから [コントロール パネル] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] をクリックします。
- ② [ネットワーク接続] をクリックします。
- ③ 該当する [ワイヤレス ネットワーク接続] のアイコンをクリックし、[ネットワーク タスク] の [この接続の設定を変更する] をクリックします。



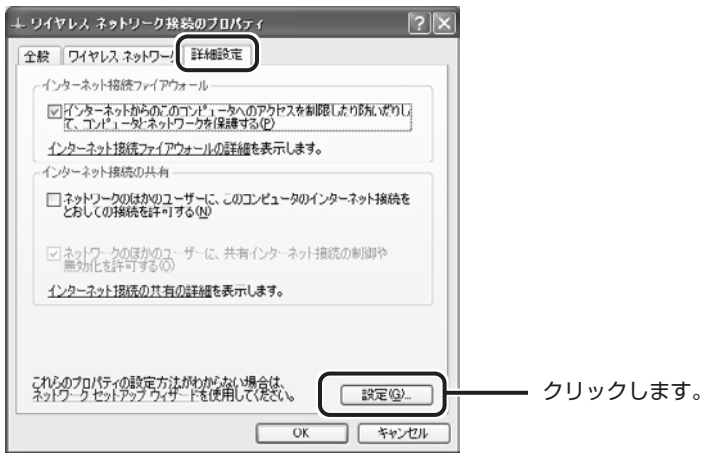
チェックマークがついているかどうか確認してください。

- ④ [詳細設定] タブで、[インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する] という項目にチェックマークが付いているかどうか確認してください。

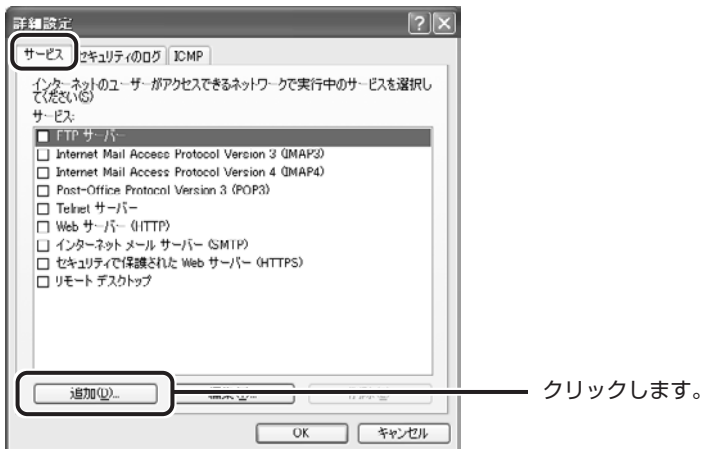
チェックマークが付いている場合は、インターネット接続ファイアウォール(ICF)がオンになっています。続けてサービス設定 (ポートの設定) をしてください。チェックマークが付いていない場合は、サービス設定 (ポートの設定) は必要ありません。

サービス設定（ポートの設定）をする

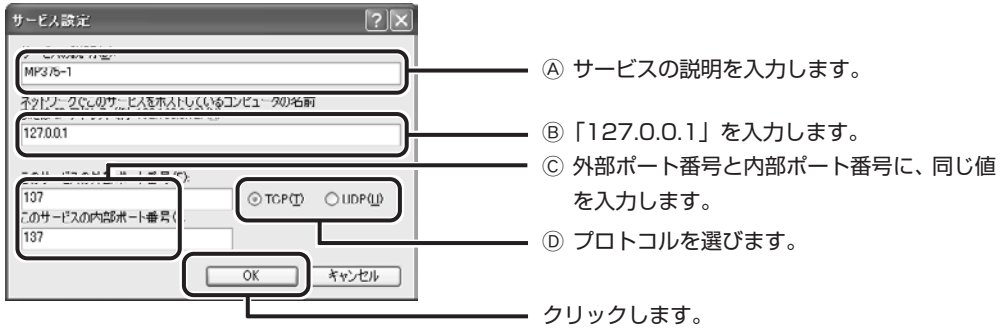
ここでは本機と通信するポートを開く手順を説明します。



① [ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ] 画面で [設定] をクリックします。



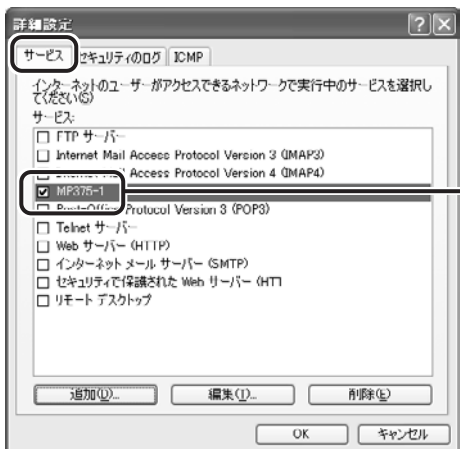
② [追加] をクリックし、画面にしたがって項目を入力します。



③ 以下の表の（Ⅰ）行のサービス定義を入力し、[OK] をクリックします。

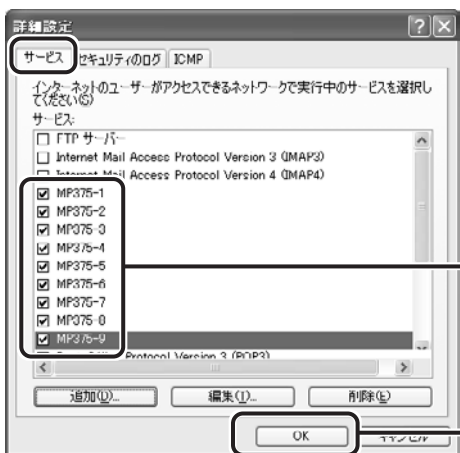
パソコンと本機との通信のために必要なサービス定義

	① サービスの説明	② IPアドレス	③ 外部／内部ポート番号	④ プロトコル
(Ⅰ)	MP375-1	127.0.0.1	137	TCP
(Ⅱ)	MP375-2	127.0.0.1	137	UDP
(Ⅲ)	MP375-3	127.0.0.1	138	UDP
(Ⅳ)	MP375-4	127.0.0.1	139	TCP
(Ⅴ)	MP375-5	127.0.0.1	1900	UDP
(Ⅵ)	MP375-6	127.0.0.1	30310	TCP
(Ⅶ)	MP375-7	127.0.0.1	30323	TCP
(Ⅷ)	MP375-8	127.0.0.1	30336	TCP
(Ⅸ)	MP375-9	127.0.0.1	30349	TCP



チェックマークがついているかどうか確認してください。

- ④ [詳細設定] 画面で、設定したサービス定義が追加されていて、チェックマークがついているかどうか確認してください。
- ⑤ 手順②から④を繰り返し、5 ページの表の (II) 行から (IX) 行のサービス定義 (8 個) すべてを入力します。



チェックマークがついているかどうか確認してください。

クリックします。

- ⑥ 全て入力し終わったら [OK] をクリックします。

ポートの設定が完了しました。『セットアップガイド』をご覧ください、本機のセットアップをしてください。

インターネット接続ファイアウォール (ICF) 以外のファイアウォール (パーソナルファイアウォール) ソフトウェアの設定について

以下の「パソコンと本機との通信のために必要なポート番号とプロトコル」の表を参照して、パソコンから本機へのアクセスに必要なポートを開いてください。

ネットワーク機器に自動的にIPアドレスを割り当てる機能をDHCPサービスと呼びます。無線アクセスポイント機能付きブロードバンドルータの多くはこの機能を持っています。お使いのブロードバンドルータなどのDHCPサービスを使用して本機にIPアドレスを自動的に割り当てていて、ファイアウォール (パーソナルファイアウォール) ソフトウェアに本機のIPアドレスを登録する場合は、DHCPサービスが割り当てるIPアドレスの範囲を登録するか、サブネットマスクを登録してください。詳細な設定手順は、ファイアウォール (パーソナルファイアウォール) ソフトウェアによって異なりますので、それぞれのソフトウェアの取扱説明書またはキヤノンホームページ(<http://cweb.canon.jp/bj/support/mp375r>) をご覧ください。

パソコンと本機との通信のために必要なポート番号とプロトコル

外部／内部ポート番号	プロトコル
137	TCP
137	UDP
138	UDP
139	TCP
1900	UDP
30310	TCP
30323	TCP
30336	TCP
30349	TCP

●キヤノンPIXUS ホームページ canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

●お客様相談センター

PIXUS・BJプリンタ・複合機に関する ご質問・ご相談は、下記の窓口をお願いいたします。

お客様相談センター
全国共通電話番号



0570-01-9000 (商品該当番号:33)

【受付時間】〈平日〉9:00～20:00、〈土日祝日〉10:00～17:00 (1/1～1/3を除く)

※自動車電話・PHSをご使用の方、海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9631をご利用ください。

※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。